

目立たない生き方と ヒーロー伝説

今までにない価値感が広がっている
 今までは絶対にこっちの価値感だった
 しかし今はこんな考えも
 ありかと思う

目立たない生き方	ヒーロー伝説を作る生き方
目立つことなく 名前も出ないように	有名になりたい 人前で拍手されたい
成績は中ぐらいで 1位ではなく2位ぐらい	成績は1位でなければ意味がない
今を純粋に楽しむ	将来のヒーローになるため 今を犠牲にするのはあたりまえ それがカッコいい生き方
出来る範囲で	何事も努力!! できないことはない (スポーツ根性マンガ風)
出世はしなくてもいい	出世するのが目標でありすべてである
争わない生き方	競争大好き... 唯一のモチベーション
自分の楽しみを大切に 周囲の笑顔で十分に 幸せ	伝説の人になりたい 生きた証を残したい
安か率よく使えるものが 一番いいもの	高級なものブランドものが 一番いいもの

おじさんだよ!

2012年9月

今回は「今のうち」のことを
ちょっと面白く分析してみました!! お楽しみに

楽な生き方

目立つと人の目が気になる
 成績がいいと周りの期待が上がり
 プレッシャーとなる
 出世で偉くなり 部下が増えると責任も
 多くなる。人間が本来生きていく上で
 そのプレッシャーや責任は果たして必要な
 ものなのか。
 人の目を気にしたり プレッシャーや責任に
 押しつぶされ 自殺する人も多い中
 人は進化しているようだ。
 もう少し 楽に生きよう... と
 そう... 生きようとしている。

自分なりに

幸せを感じる力

をしっかり持っている。
 例えば 金銭的には贅沢できなくても
 自分のやりたいことが出来たり、家族と
 一緒に過ごす時間がたっぷりある
 ことなどに幸せを感じられるようです。

秋の海長とお楽しみ下さ..

ソファに座って
 小説: 東野圭吾と
 片手には
 レモンチロ
 なんでも
 いい感じ
 ですよ
 っ!



競争社会が生み出した価値感

人と比較しないと 満足できない

これではいくら贅沢が出来ても
常に比較するのでいつまでたっても
幸せは感じられないかも...

対極に
あるのが